



取扱説明書

ORIGINAL VIDEO GAME



対戦 とっかえだま

TM

PN.900129

謹告

「対戦とっかえだま™」は弊社(コナミ)が独自に開発したオリジナル商品であり、著作権、工業所有権、その他の諸権利はコナミ株式会社が所有しております。

© 1996 KONAMI ALL RIGHTS RESERVED.

ご使用の前に

この度は、コナミ製品「対戦とっかえだま™」をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本書では、PCボード(基板)のセッティングについて記載しております。
製品の内容を十分に理解して頂くため、ご使用前に必ずお読みください。万一、誤作動が生じ、
本書記載の手順でも正常動作しない場合は、すみやかに電源を切り、裏面記載のコナミ株式会社
各営業所又は、サービスセンターまでご連絡ください。

Contents 目次

1. 注意事項	2
2. システムGXについて	4
3. 筐体への設置上の注意	4
4. セルフテストについて	5
5. マニュアルテストについて	5
6. 遊び方	9
7. サブボードの交換と注意	10
8. 束線図	15

1 注意事項

はじめに

本書は、弊社（コナミ）オリジナル商品「対戦とつかえだま™」の取り扱いに関する情報を詳しく解説したものです。お取り扱いの際は本書をよくお読みになってください。

本マニュアルの全部または一部を、無断で転載または複写することは禁止されています。本PCボード（基板）の仕様およびソフト内容は改良のため、将来予告なしに変更することがありますので予めご了承ください。

基板のゲーム内容、および主要な機構、意匠等は著作権法、工業所有権法により保護されています。本マニュアルに記載されている内容に対して誤った使用をされると、事故、故障の原因となります。

安全上のご注意

安全にお使いいただくため、お守りいただきたいことが書いてあります。表示と意味をよくご理解の上、必ずお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

設置するとき



警告

基板取り付けの際、コネクタ類は正確に接続してください。

- ▶ 基板の故障もしくは発火の原因になります。

基板取り付け、または触る場合には取り扱いに十分注意してください。

- ▶ 故障、事故の原因となります。
- ▶ 構造上、基板上の部品は大変熱くなります。基板が十分に冷めるまで触らないでください。
- ▶ 構造上、基板には突起物があります。取り扱いには十分注意してください。

基板は次のような場所に置かないでください。

- ▶ 故障、事故の原因となります。
 - ・ 雨漏り、または湿気により結露する場所
 - ・ 直射日光の当たる場所
 - ・ 暖房器具などの熱が直接当たる場所
 - ・ 危険物の近く
 - ・ 振動の激しい場所
 - ・ ほこりの多い場所

基板の近くに水などの入った容器を置かないでください。また、基板上に物を置かないでください。

- ▶ 故障や破損の原因となります。

基板の取り付け、取り外しの際は必ず電源を切ってから行ってください。

▶ 故障、感電の恐れがあります。

基板上のディップスイッチ調整を行う場合は、アースバンドを使用するなどの除電対策を行ってください。

▶ 静電気の発生は、基板上の電子部品を破損させる原因になります。

本基板のカードエッジコネクタはJAMMA規格に準拠しています。JAMMA規格以外のコネクタを接続しないでください。

▶ 基板の故障もしくは発火の原因になります。

使用するとき

⚠ 警告

本基板は日本国内のみご使用ください。

▶ 海外で使用されますと事故の原因となります。

異常や不具合が生じた場合は、すぐに電源を切り、必ず電源コードをコンセントから抜き、お近くのコナミ株式会社サービスセンターにご連絡ください。

▶ 故障したまま使用されますと火災や感電の原因となります。

ご自身で修理、及び改造はしないでください。

▶ 火災や異常動作の原因になります。

濡れた手で基板に触らないでください。

▶ 感電する恐れがあります。

⚠ 注意

本基板を商工業地域外で使用しないでください。

▶ 住宅地域または、その隣接した地域で使用されますと、ラジオ、テレビ、電話等に受信障害を与えることがあります。

2 システムGXについて

「システムGX」はコナミ株式会社が独自に開発したオリジナルシステムボードであり、対応製品には下記のマークが表示されています。

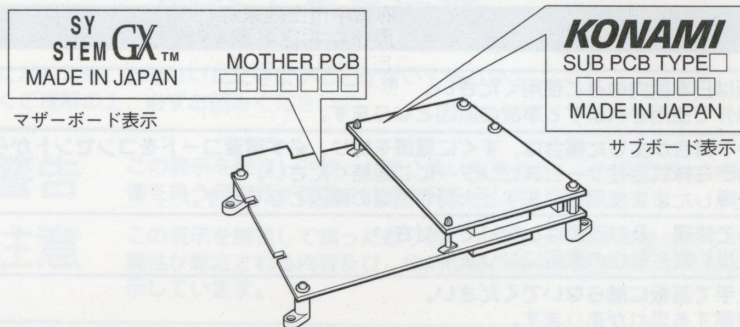
SYSTEM GX™



「システムGX」基板はマザーボードにサブボードを接続する形で構成されており、接続方法はゲームによって異なります。交換、接続の際は必ず対応するゲームの接続方法に従い、正しく接続してください。

マザーボードとサブボードにはそれぞれの基板表示が印刷されていますのでご確認ください。

(「7. サブボードの交換と注意」P.10 参照)



3 筐体への設置上の注意

■基板部電源仕様：GND-Vcc 5V6A以上

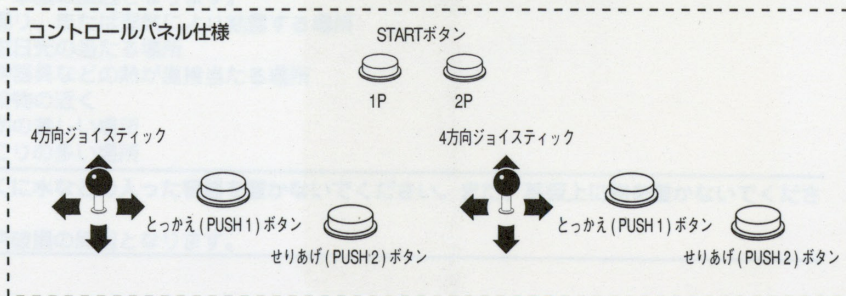
GND-(+12V)

※束線図参照

1. 国内で販売されている一般的なカラーモニター筐体（モニター横置き仕様）に接続可能です。
2. 1P、2P用コントロール部は横並びにあるものをご使用ください。
3. 音量のボリュームは基板上にはついておりません。マニュアルテスト内で調整してください。
(「SOUND OPTIONS」P.7 参照) また、ステレオ接続する場合は「DIP SWITCH SETTINGS」(P.6参照)でステレオ設定にし、基板上の音出力端子「SOUND OUTPUT」に筐体スピーカー端子を接続してください。(「8.束線図」P.15参照)

注：コナミ製の筐体以外では筐体スピーカー端子の仕様に対応していない場合があります。

4. ゲーム基板は精密機器の為、運送時などの取り扱いには充分注意してください。
5. マザーボードとサブボードの接続部（コネクタ）に無理な力がかかったり、基板がたわまないよう注意してください。(「7.サブボードの交換と注意」P.10 参照)



4 セルフテストについて

設置後、本体電源を入れると自動的に基板上の動作チェックを行ない、結果が画面に表示されます。

正常な場合：「OK」と表示後、ゲームモードに入ります。

異常な場合：「BAD」と表示され、チェックを繰り返します。

異常表示が続き、正常動作しない場合は直ちに電源を切り、

「コナミ株式会社サービスセンター」までご連絡ください。

※注意：サブボードやROMを交換する場合、最初にメモリの初期化を行う必要があります。

通常プログラムがメモリ内容を自動的に検証し、必要な場合は

「INITIALIZATION HAS NOT BEEN DONE.WILL START TO INITIALIZE NOW.」

と表示され、自動的にメモリの設定を初期化します。

東京サービスセンター：〒101	東京都千代田区神田神保町3-25	TEL.03-3234-8768
大阪サービスセンター：〒561	大阪府豊中市庄内栄町4-23-18	TEL.06-334-0335
名古屋サービスセンター：〒450	名古屋市中村区名駅4-27-23	TEL.052-562-1345
札幌サービスセンター：〒060	札幌市中央区北一条西5-2-9	TEL.011-232-2322
仙台サービスセンター：〒980	宮城県仙台市青葉区本町2-17-27	TEL.022-264-1315
金沢サービスセンター：〒920	石川県金沢市尾山町2-1-7	TEL.0762-21-7080
広島サービスセンター：〒730	広島市中区大手町2-7-10	TEL.082-245-4466
高松サービスセンター：〒760	香川県高松市番町1-1-5	TEL.0878-22-8803
福岡サービスセンター：〒810	福岡市中央区天神2-8-30	TEL.092-715-8100

5 マニュアルテストについて

画面表示やゲーム内容に関する設定確認、または設定変更を行なう場合、マニュアルテストモード内で調整します。尚、メインメニュー及び各項目内の画面中、グレー色の表示部分はこのゲームでは使用しません。

(1) 起動方法

通常画面の表示中にテストスイッチを押すと、テストモードに入りメインメニュー画面が表示されます。

*テストスイッチを押しながら電源を入れた場合、「EEPROM」の設定内容が、すべて工場出荷時の設定に戻ってしまいますのでご注意ください。

(2) 終了方法

メインメニュー画面で「GAME MODE」を選択し、1P用とつかえ（画面表示はPUSH 1）ボタンを押すとゲーム画面に戻ります。

MAIN MENU

I/O CHECK	-----	各コントロールスイッチのチェック
SCREEN CHECK	-----	画面歪みの調整
COLOR CHECK	-----	色調整
MASK ROM CHECK	-----	マスクROMチェック
GRAPHIC CHECK	-----	グラフィック機能のチェック
DIP SWITCH SETTINGS	-----	ディップスイッチ設定表示
SOUND OPTIONS	-----	サウンドのチェックと設定
GAME OPTIONS	-----	ゲーム設定
COIN OPTIONS	-----	コイン設定
GAME MODE	-----	ゲームモードに戻る
1PLYR JOYSTICK	=SELECT ITEM	
1PLYR PUSH 1	=DO CHECK	

(3)各項目の選択方法

1P用ジョイスティックで項目を選んだ後、1P用とつかえ (PUSH 1) ボタンを押すと各項目に移ります。

(4)調整後のデータセーブ方法

各項目の画面が表示されたら1P用ジョイスティックの上下で変更する項目を選び、左右で設定変更してください。工場出荷設定はあらかじめ緑色で表示されており、変更後の設定は赤色で表示されます。

変更が終了したら「SAVE AND EXIT」を選択し、1P用とつかえ (PUSH 1) ボタンを押すと、変更データがセーブされ自動的にメインメニュー画面に戻ります。

*変更をした後で「SAVE AND EXIT」ではなく「EXIT」を選んではしまった場合、「YOU DID NOT SAVE.DO YOU WANT TO SAVE? YES/NO」というメッセージが表れ、セーブするかどうか確認します。「YES」を選ぶと「NOW SAVING」と表示され、セーブした後メインメニュー画面に戻ります。「NO」を選ぶと「NO MODIFICATION」と表示され、変更した内容はセーブされません。

(5)各項目の説明

1. I/O CHECK

各コントロールの動作確認ができます。正常に動作しないI/Oがあるとゲームに支障をきたしますので配線あるいは部品を確認の上、調整してください。スイッチを入れた時に正常であれば「1」が表示されます。メインメニュー画面に戻るには、1P、2P用とつかえボタン (PUSH 1) を同時に押してください。

2. SCREEN CHECK

画面表示状態を確認するモードです。格子スクリーンを目安に画面の焦点、歪み、大きさ等をモニター側で調整してください。

3. COLOR CHECK

カラー表示の確認モードです。カラーバーの各色がきれいに表示され、且つ背景部分が十分黒くなるようにモニター側で調整してください。

4. MASK ROM CHECK

各ロムを順番にチェックし、「OK」又は「BAD」を表示します。異常なロムがあるとゲームに支障をきたす場合がありますので、コナミ株式会社サービスセンターへお問い合わせください。

5. GRAPHIC CHECK

6. DIP SWITCH SETTINGS

ディップスイッチの設定状況が画面に表示されます。

設定の変更は、下記の表を参考に基板上のディップスイッチ1で行なってください。

DIP SW	内 容	ON	OFF
SW1	スピーカー出力モードの切り替え	ステレオ	モノラル
SW2	未使用	*	*
SW3	モニター表示の正逆転	逆 転	正 転
SW4	対戦台用メッセージ表示	対戦台	通常台
SW5~8	未使用	*	*

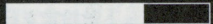
*ディップスイッチ2は使用しません。

7. SOUND OPTIONS

この項目を選ぶと以下のような画面が表示されます。

SOUND OPTIONS

SOUND IN ATTRACT MODE -----
ALL THE TIME

SOUND VOLUME = 19  -----
SOUND SCALE CHECK -----

FACTORY SETTINGS -----
SAVE AND EXIT
EXIT

1PLYR JOYSTICK UP / DOWN =SELECT OPTION
1PLYR JOYSTICK RIGHT / LEFT =MODIFY SETTING

- 3種類よりデモプレイ時の音を設定可能。
(1) ALL THE TIME常にON。
(2) ONCE EVERY 4 CYCLES..4周に一度鳴る。
(3) COMPLETELY OFF.....常にOFF。

0~30の間で音量調整。
ド、レ、ミ.....ドの音が鳴る。
ステレオ設定の場合スピーカーからド(左)
ド(右) レ(左) レ(右)の順で音が鳴ります。

すべての設定が工場出荷時の設定に戻る。

* 上記設定は一例であり、工場出荷時の設定とは異なる場合があります。

8. GAME OPTIONS

この項目を選ぶと以下のような画面が表示されます。

GAME OPTIONS

DIFFICULTY LEVEL 4/MEDIUM -----
2P MODE NUMBER OF MATCHES -----
1 MATCH GAME

CHALLENGING PLAY MODE
NUMBER OF MATCHES -----
1 MATCH GAME

FACTORY SETTINGS -----
SAVE AND EXIT
EXIT

1PLYR JOYSTICK UP / DOWN =SELECT OPTION
1PLYR JOYSTICK RIGHT / LEFT =MODIFY SETTING

ゲーム難度を8段階の中から設定可能

「ふたりであそぶ」モード選択時の基本
マッチ数

- (1) 1 MATCH GAME.....1回勝負
(2) 3 MATCHES GAME.....3回勝負

乱入対戦時のマッチ数

- (1) 1 MATCH GAME.....1回勝負
(2) 3 MATCHES GAME.....3回勝負

すべての設定が工場出荷時の設定に戻る

* 上記設定は一例であり、工場出荷時の設定とは異なる場合があります。

9. COIN OPTIONS

この項目を選択すると次のような画面になります。

COIN OPTIONS

FREE PLAY NO -----
COIN MECHANISM COMMON -----
COIN SLOT 1 1COIN 1 CREDIT ---
COIN SLOT 2 1COIN 1 CREDIT ---
PREMIUM START NO -----
1 CREDIT TO START
1 CREDIT TO CONTINUE

BONUS MATCH BY EXTRA COINS YES -----
(AVAILABLE WHEN BOTH COIN SLOTS ARE SET TO BE
1COIN 1CREDIT AND NON PREMIUM START SETTING)

FACTORY SETTINGS -----
SAVE AND EXIT
EXIT

1PLYR JOYSTICK UP / DOWN =SELECT OPTION
1PLYR JOYSTICK RIGHT/LEFT =MODIFY SETTING

FREE PLAYの設定 YESまたはNO
* FREE PLAY でYESを選ぶと、他の設定項目
は表示されません。

筐体コインメカニズムの仕様(共通型)
* 独立型への変更はできません。

1コインでのクレジット数を設定
(下記「コイン設定一覧表」参照)

プレミアムスタートの設定
NOまたはYES1~4より選択
(設定方法は下記説明を参照)

「ふたりであそぶ」モード選択時のボーナ
スマッチの設定。
(下記「ボーナスマッチ」設定説明を参照)

すべての設定が工場出荷時の設定に戻る

* 上記設定は一例であり、工場出荷時の設定とは異なる場合があります。

*コイン設定一覧表

COIN(S)	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	3	3	4	4	4
CREDIT(S)	1	2	3	4	5	6	7	1	3	5	1	2	4	1	3	5

「PREMIUM START」(プレミアムスタート)の設定説明

スタート時とコンティニュー時のクレジット数を変えることができます。

設定を行なう場合は、スタート時とコンティニュー時のクレジット数差を“YES 1~4”の間で選定した後、コンティニューのクレジット数設定を行ないます。スタートのクレジット数は自動的に、コンティニューのクレジット数に、設定した数差を加算した数が設定されます。プレミアムスタートにしない場合は、スタート時とコンティニュー時の必要クレジット数は同じになります。

上記画面例：YES1（数差1クレジット）設定

コンティニュー時のクレジット1 + 数差1 = スタート時クレジット2

■「ボーナスマッチ」の設定説明-----

「ふたりであそぶ」モードを選択した場合、コインを追加することにより、プレイヤーにとってお得な条件でマッチ数を増やすことができる設定です。

例えば、1コインで1回勝負(1マッチ)の設定の時、次のようなメッセージが表示されます。

ただいま、1回勝負です。
あと1コインで3回勝負にできます。

コインの追加枚数とマッチ数の設定は、GAME OPTIONSの「2P MODE NUMBER OF MATCHES」の設定(「ふたりであそぶ」モードの基本マッチ数の設定が1回勝負または、3回勝負により次のように変化します。(次項参照)

2P MODE NUMBER OF MATCHES 1 MATCH GAME (1回勝負設定)

追加コイン数	0	1	2	3	4
マッチ数	1	3	5	7	9

*追加コインの5枚目以上の分はクレジットとして蓄積されます。

2P MODE NUMBER OF MATCHES 3 MATCHES GAME (3回勝負設定)

追加コイン数	0	1
マッチ数	3	7

*追加コインの2枚目以上の分はクレジットとして蓄積されます。

※「ボーナスマッチ」はコインスロット1、2とも、1コイン1クレジット且つ、プレミアムスタートが「No」のとき以外は「YES」に設定できません。

6 遊び方

このゲームは、1人プレイまたは2人同時プレイの対戦ゲームです。
1人プレイの場合は、コンピューターとの対戦となります。

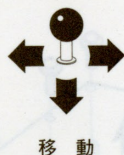
■遊びかた

- ・4方向ジョイスティックで羽のついた「羽だま」を操作します。とっかえ (PUSH1) ボタンを押すと、羽だまとその下に重ねられている玉が入れかえられます。
 - ・玉には、「おおだま」と「こだま」があり、同じ色の「おおだま」を縦か横、あるいはかぎがたに3個並べると消すことができます。「こだま」は、そのままでは消すことができませんが、となりで「おおだま」が消えると「こだま」は「おおだま」に変わります。
 - ・先に自分側のフィールドが、上まですべて玉でいっぱいになってしまうと負けになります。
 - ・「こだま」をうまく使って連鎖消しをすると、相手側に「こだま」を送り込む攻撃をすることができます。この送り込むパターンはキャラクターによって決まっているので、相手がどのようなパターンで攻撃するのかをつかむことが重要です。
- せりあげ (PUSH2) ボタンは、フィールドに玉が少ないときに押すと玉が速くせりあがります。

■ゲームスタート

- ・コインを入れ、スタートボタンを押すとモード選択画面に変わります。ジョイスティックで「ひとりであそぶ」か「ふたりであそぶ」のいずれかを選び、とっかえボタンで決定してください。
- ・「ひとりであそぶ」の場合
コンピューターが対戦相手となります。続けて、レベルを選んでください。
7人の中から好きなキャラクターを選び、ゲームスタートします。
- ・「ふたりであそぶ」の場合
ハンディキャップをつけることができます。ジョイスティックを左に倒すと1P側が有利になり、右に倒すと2P側が有利になります。次に好きなキャラクターを選びゲームスタートします。

操作方法



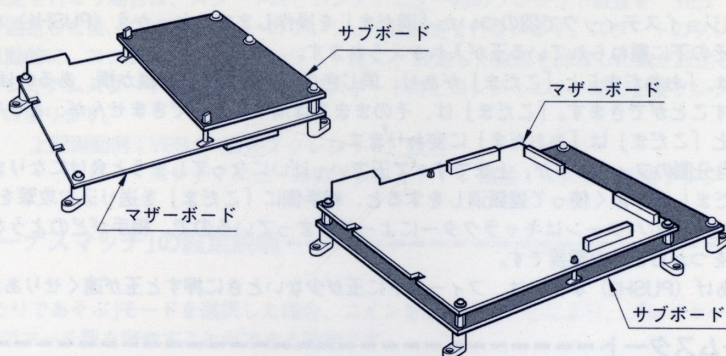
とっかえ
(PUSH 1)



せりあげ
(PUSH 2)

7 サブボードの交換と注意

- 「システムGX」基板は、マザーボードとサブボードの2枚で構成されております。対応サブボードを交換することにより、別ゲームへの転換が可能です。
- サブボードはマザーボードの上に接続するタイプと、下に接続するタイプがあります。ゲームによりタイプが異なりますので、商品ごとの取扱説明書で確認してください。



尚、本製品「対戦とっかえだま™」のサブボードは、マザーボードの上に接続します。

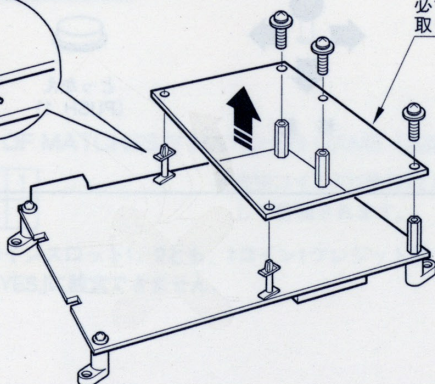
1. サブボードの取り外し方法（マザーボードの上にサブボードが接続されている場合）

サブボードはマザーボードに、クリップスペーサー、スペーサー、ネジ等で固定されています。これらの固定用部品を外し、サブボードを上方向に引き抜きます。尚、クリップスペーサーのクリップは、ラジオペンチ等を使用すれば簡単に外すことができます。

クリップスペーサー先端
をペンチではさむ。



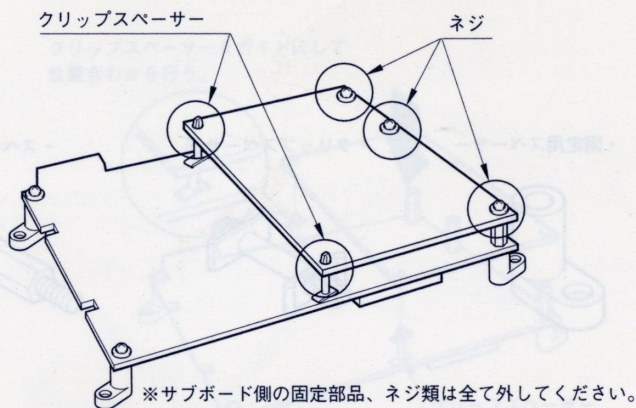
必ず真上方向に
取り外してください。



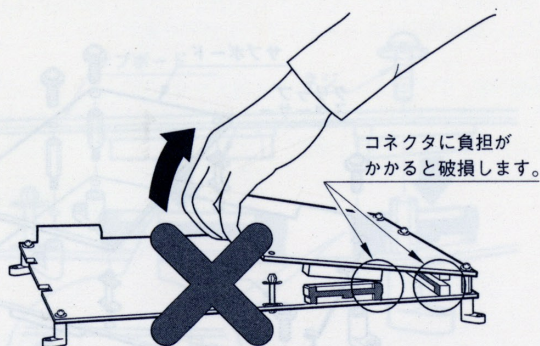
【注意】 基板上的クリップスペーサー用の穴と、スペーサーの穴径はサイズが違います。ご注意ください。

【取り外し時の注意】

- ・サブボードを固定しているクリップ、ネジ類を全て外してから基板を取り外してください。
ネジで固定されたまま基板に無理な力をかけると基板破損の原因になります。



- ・サブボード取り外しの際は、必ず真上方向に引き抜いてください。下図のように無理な外し方をするとコネクタにストレスがかかり、接続部（コネクタ）が破損しますので注意してください。



2. サブボード取り付け方法

取り付けにはマザーボード上に取り付けられている下記の部品が必要ですのでご確認ください。

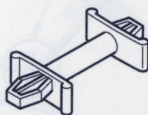
※サブボード単体販売には下記部品は同梱されていませんのでご注意ください。

・ 固定用スペーサー

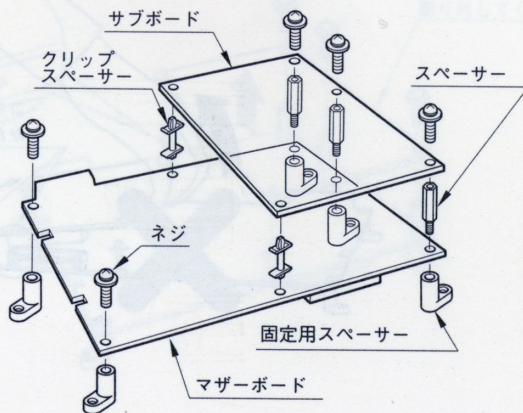
・ クリップスペーサー

・ スペーサー

・ ネジ



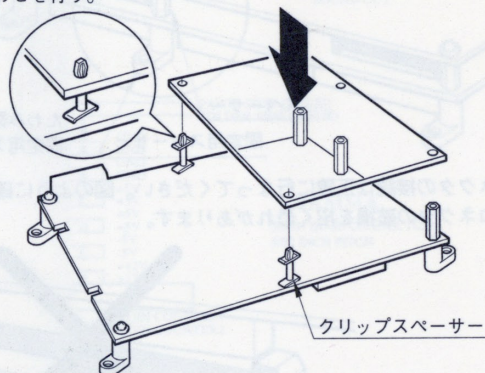
- (1) 設置上、下になるボード（「対戦とつかえだま™」の場合、マザーボードが下になります。）に固定用スペーサー（足）を取り付けます。この時、サブボードが上になる位置にスペーサーを、サブボードが重ならない位置にはネジで固定してください。
また、固定用スペーサーの無い位置でのサブボード固定はクリップスペーサーを使用します。
これら部品の取り付け位置は、基板のたわみを防止するためにも非常に重要なものですので必ず下図に従って取り付けてください。



- (2) マザーボードとサブボードのコネクタ位置を確かめ、クリップスパーサーをガイドとして位置決めをしながら全コネクタを押し込んでください。同時にクリップスパーサーもはめ込み固定します。

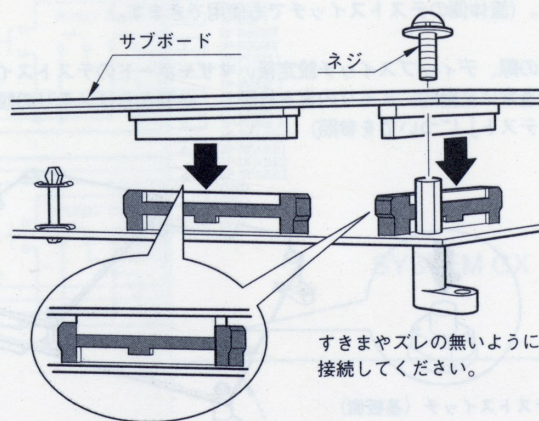
このときコネクタ位置がずれていたり、無理な力がかかるとコネクタの接触不良や破損につながる場合がありますのでご注意ください。

クリップスパーサーをガイドにして
位置合わせを行う。



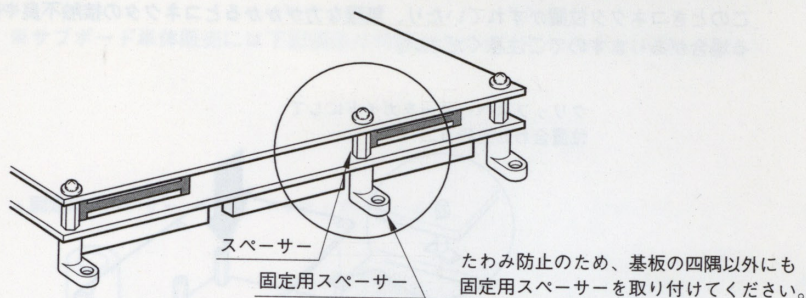
- (3) コネクタがすべて「すきま」や「ズレ」がなく、正確に接続されているか確認し、サブボードをネジ止めします。

コネクタが正確に接続されていない場合、接触不良等の原因になりますので確実に差し込んでください。

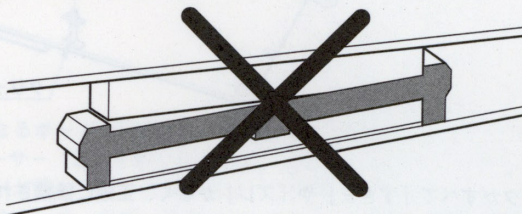


【取り付け時の注意】

- 基板の四隅以外にスペーサーが付く場合、基板のたわみ防止の為必ず固定用スペーサー（足）を取り付けてください。
基板がたわむとコネクタの接触不良及び破損が発生しますのでご注意ください。



- コネクタの接続は正確に行なってください。図のように確実に接続されていない場合、接触不良やコネクタの破損を招く恐れがあります。



【テストスイッチについて】

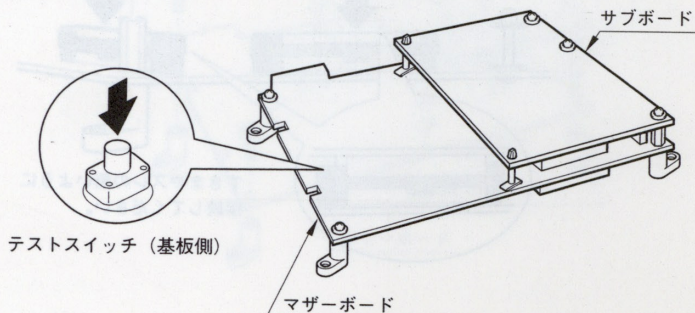
テストモードに入る際、及びメモリ設定を初期化の際にご使用ください。

●テストモード

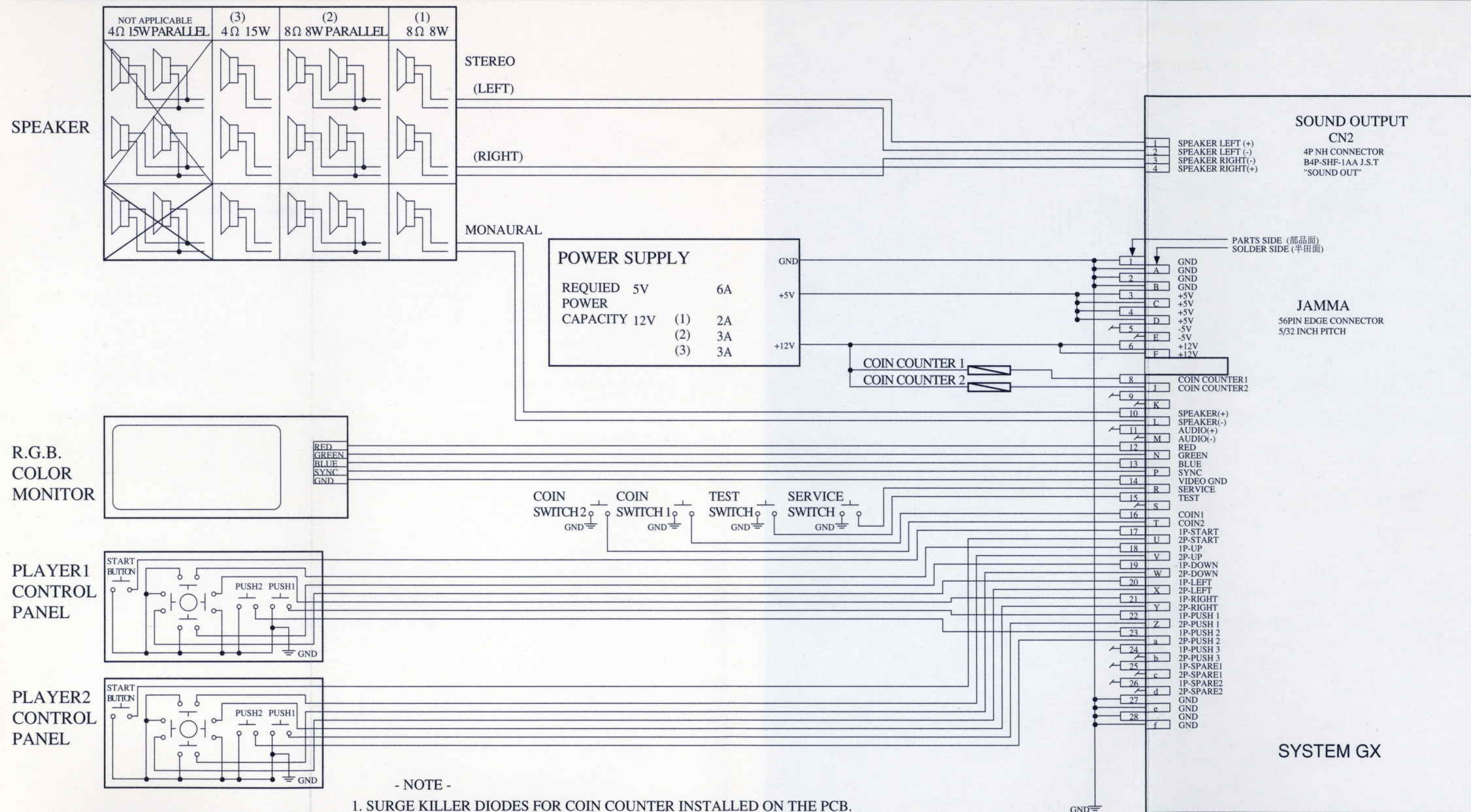
画面表示やゲーム内容に関する設定確認、変更をすることができます。(P5「マニュアルテスト」参照) 画面表示中にテストスイッチを押すと、テストモードに入り、メインメニュー画面が表示されます。(筐体側のテストスイッチでも使用できます。)

●初期化

筐体設置の際、ディップスイッチ設定後、マザーボードのテストスイッチを押しながら電源投入します。通常は自動的にメモリ内容を検証し、必要ならばメモリの設定を初期化します。(P5「セルフテスト」についてを参照)



8 束線図



- NOTE -

1. SURGE KILLER DIODES FOR COIN COUNTER INSTALLED ON THE PCB.
コインカウンター用保護ダイオードは、PCBに取り付け済みです。
2. YOU CANNOT USE BOTH STEREO AND MONAUREL OUTPUTS AT THE SAME TIME.
ステレオ、モノラルの同時接続はできません。
3. DO NOT CONNECT SPEAKER(-) TO GND.
SPEAKER(-)出力はGNDに接続しないで下さい。

コナミ株式会社

本社	〒105	東京都港区虎ノ門4-3-1	TEL.03-3432-5787
東京支店	〒101	東京都千代田区神田神保町3-25	TEL.03-3264-5678
大阪支店	〒530	大阪府北区梅田1-11-4	TEL.06-347-5557
名古屋支店	〒450	名古屋市中村区名駅4-27-23	TEL.052-562-4567
札幌営業所	〒060	札幌市中央区北一条西5-2-9	TEL.011-232-3778
仙台営業所	〒980	仙台市青葉区本町2-17-27	TEL.022-264-1345
金沢営業所	〒920	石川県金沢市尾山町2-17	TEL.0762-35-2345
神戸営業所	〒650	兵庫県神戸市中央区京町75-2	TEL.078-334-3456
広島営業所	〒730	広島市中区大手町2-7-10	TEL.082-245-3456
高松営業所	〒760	香川県高松市番町1-1-5	TEL.0878-22-8801
福岡営業所	〒810	福岡市中央区天神2-8-30	TEL.092-715-2367
宇都宮出張所	〒321	栃木県宇都宮市中央2-5-12	TEL.028-649-7890
静岡出張所	〒420	静岡県静岡市吉野町2-12	TEL.054-221-1234
京都出張所	〒602	京都市上京区堀川通上立売上ル竹屋町586	TEL.075-431-7890
宮崎出張所	〒880	宮崎県宮崎市老松1-4-35	TEL.0985-26-4567
東京サービスセンター	〒101	東京都千代田区神田神保町3-25	TEL.03-3234-8768
大阪サービスセンター	〒561	大阪府豊中市庄内栄町4-23-18	TEL.06-334-0335
名古屋サービスセンター	〒450	名古屋市中村区名駅4-27-23	TEL.052-562-1345
札幌サービスセンター	〒060	札幌市中央区北一条西5-2-9	TEL.011-232-2322
仙台サービスセンター	〒980	仙台市青葉区本町2-17-27	TEL.022-264-1315
金沢サービスセンター	〒920	石川県金沢市尾山町2-17	TEL.0762-21-7080
広島サービスセンター	〒730	広島市中区大手町2-7-10	TEL.082-245-4466
高松サービスセンター	〒760	香川県高松市番町1-1-5	TEL.0878-22-8803
福岡サービスセンター	〒810	福岡市中央区天神2-8-30	TEL.092-715-8100